

令和元年度国民健康保険特別会計決算の概要

市民課国保年金班
0479-73-0086

令和元年度は、国保加入者・加入世帯数の減少により保険給付費は減少していますが、1人当たり受診件数、1人当たり療養給付額は増加しております。

1 令和元年度国民健康保険特別会計決算収支の状況

令和元年度の国保特別会計の決算は、歳入が前年度比7.0%減の47億5,012万3千円、歳出が前年度比4.4%減の45億900万8千円となりました。

この結果、令和元年度の国保特別会計における収支は2億4,111万5千円の黒字となりました。ただし、黒字額から、財政調整基金繰入金1,000万円、さらに繰越金1億9,421万9千円を差し引いた実質的な収支においては、3,689万6千円の黒字となっています。

(単位:千円)

区 分	R元年度 ①	H30年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
歳入総額 A	4,750,123	5,106,513	△ 356,390	△ 7.0%
歳出総額 B	4,509,008	4,716,294	△ 207,286	△ 4.4%
歳入歳出差引 C=A-B	241,115	390,219	△ 149,104	△ 38.2%
翌年度へ繰り越すべき財源 D	0	0	0	—
実質収支 E=C-D	241,115	390,219	△ 149,104	△ 38.2%

実質収支の推移

(単位:千円)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R元
収支	271,697	402,652	363,758	463,317	390,219	241,115

2 歳入決算

(単位:千円)

区 分	R元年度 ①	H30年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備 考
国民健康保険税	1,052,528	1,208,939	△ 156,411	△ 12.9%	被保険者負担額
国庫支出金	1,196	88	1,108	1259.1%	国が負担する額
県支出金	3,159,413	3,300,773	△ 141,360	△ 4.3%	県が負担する額
繰入金	329,408	353,509	△ 24,101	△ 6.8%	市が負担する額
繰越金	194,219	231,317	△ 37,098	△ 16.0%	前年度繰越金
その他	13,359	11,887	1,472	12.4%	負担金・諸収入等
計	4,750,123	5,106,513	△ 356,390	△ 7.0%	

《主な増減要因》

(1) 国民健康保険税

被保険者数の減少及び課税方式変更による減少

(2) 国庫支出金

システム改修に伴う国庫補助金交付による増加

(3) 県支出金

保険給付費の減少による減少

(4) 繰越金

前年度繰越金の減少による減少

3 歳出決算

(単位:千円)

区 分	R元年度 ①	H30年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備 考
総務費	78,574	77,630	944	1.2%	一般管理経費
保険給付費	3,085,638	3,221,737	△ 136,099	△ 4.2%	診療等に係る保険者(市)負担分
国民健康保険事業費納付金	1,292,456	1,285,042	7,414	0.6%	
共同事業拠出金	0	1	△ 1	皆減	その他の共同事業拠出金
保健事業費	42,150	44,972	△ 2,822	△ 6.3%	特定健診等事業費
基金積立金	0	7,044	△ 7,044	皆減	財政調整基金積立金
諸支出金	10,190	79,868	△ 69,678	△ 87.2%	還付金、償還金、直診繰出金
計	4,509,008	4,716,294	△ 207,286	△ 4.4%	

《主な増減要因》

(1) 保険給付費

被保険者数の減少による減少

(2) 基金積立金

出産費資金貸付基金廃止による減少

(3) 諸支出金

国庫支出金の前年度精算額の減少による減少

4 保険給付費の状況

(単位:千円)

区分	R元年度 ①	H30年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備考
療養給付費 F	2,650,089	2,760,294	△ 110,205	△ 4.0%	診療費・調剤費等の保険者負担額
療養費 G	29,726	34,268	△ 4,542	△ 13.3%	柔道整復、治療用装具等
審査支払手数料	6,226	6,362	△ 136	△ 2.1%	国保連合会への手数料
高額療養費 H	385,712	407,344	△ 21,632	△ 5.3%	高額医療費への給付
移送費 I	0	0	0	—	
出産育児一時金	10,085	10,069	16	0.2%	42万円/件
葬祭費	3,800	3,400	400	11.8%	5万円/件
計	3,085,638	3,221,737	△ 136,099	△ 4.2%	

5 保険給付費に係る件数の状況

(単位:件)

区分	R元年度 ①	H30年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備考
療養給付費 J	156,362	159,352	△ 2,990	△ 1.9%	受診件数
療養費	4,533	5,037	△ 504	△ 10.0%	支給申請書等件数
審査支払手数料	161,170	164,679	△ 3,509	△ 2.1%	国保連合会診査支払件数
高額療養費	6,567	6,441	126	2.0%	支払件数
出産育児一時金	24	24	0	0.0%	出産件数
葬祭費	76	68	8	11.8%	支払件数

6 1人当たりの受診件数、給付額などの状況

(単位:件、円)

区分	R元年度①	H30年度②	H29年度	比較①-②
1人当たり受診件数(J/平均被保険者数)	14.4	14.0	13.5	0.4
1人当たり療養給付額(F/平均被保険者数)	244,203	242,089	228,672	2,114
1件当たり療養給付額(F/J)	16,948	17,322	16,912	△ 374
1人当たり療養諸費((F+G+H+I)/平均被保険者数)	282,485	280,820	263,319	1,665

7 国保世帯数、加入者数の状況

(単位:世帯、人、%)

区分	R元年度		H30年度		H29年度	
	世帯(者)数①	比較①-②	世帯(者)数②	比較②-③	世帯(者)数③	比較③-H28
加入世帯数	6,214	△ 161	6,375	△ 199	6,574	△ 244
加入率	42.4	△ 1.4	43.8	△ 1.5	45.3	△ 1.8
加入者数	10,574	△ 495	11,069	△ 630	11,699	△ 739
加入率	29.5	△ 0.9	30.4	△ 1.2	31.6	△ 1.5

※国保加入世帯数・加入者数、人口・世帯数は年度末

8 基金残高

国民健康保険財政調整基金保有状況

(単位:千円)

区 分	R2年度見込み	R元年度①	H30年度②	比較①-②
前年度末基金の保有状況(L)	783,560	597,560	378,517	219,043
基金積立金(M)	1	0	7,043	△ 7,043
前年度決算剰余金を基金に積み立てた額(N)	121,000	196,000	232,000	△ 36,000
当該年度において基金から取り崩した額(O)	92,000	10,000	20,000	△ 10,000
当該年度末の基金保有額(L)+(M)+(N)-(O)	812,561	783,560	597,560	186,000